

日付	開始時間	講演時間	講演番号	タイトル	講演者	座長
12/9				レジストレーション（入坑書類サイン・名札配布）	細川・鷲見・三木	三木信太郎
	9:30	10分		オープニング	細川佳志	
	9:40	20分	1	高圧キセノンガスによるミグダル効果観測に向けた研究	中村輝石	
	10:00	20分	2	大気蛍光望遠鏡の光学特性と宇宙線解析におけるその影響	佐藤 大輝	
	10:20	20分	3	ハイパーカミオカンデ用50cm光電子増倍管の較正と水中長期運用での評価	二宮 滉太郎	
	10:40	15分		休憩	-	
	10:55	20分	4	化学分離を用いた硫酸ガドリニウム中Ra-226含有量の高速測定	細川佳志	
	11:15	20分	5	IceCube upgradeのD-EggのPMTとDAQ基板の応答特性とシミュレーションツールへの反映	森井 保次	
	11:35	20分	6	新トリガーシステムによるCTA-LST, MAGIC望遠鏡の性能評価	Joshua Baxter	
	11:55	50分		昼休憩	-	
	12:45	20分	7	物理のための大気球実験への誘い	水越慧太	
	13:05	20分	8	CTA-LSTのためのSiPMモジュールの開発状況とLSTで観るパルサーサイエンスの今後	橋山和明	
	13:25	15分		休憩	-	
	13:40	20分	9	SK-Gdにおける中性子検出を用いた大気ニュートリノ振動解析	三木信太郎	
	14:00	20分	10	KamLAND-Zenの最新結果と開発の展望	尾崎秀義	
	14:20	30分	11	神岡地下環境レビュー, 入坑に関して	鷲見貴生	
	14:50	10分		休憩	-	
	15:00	160分		坑内見学	-	
17:40	40分		自己紹介・交流会	-		
18:20			1日目終了			
18:37			バス出発			
12/10	9:30	20分	12	TA実験の大気透明度計測と空気シャワー解析における系統誤差	水野航太	橋山和明
	9:50	20分	13	ミュオグラフィ向け新型宇宙線検出器の概要及び試験報告	當波孝明	
	10:10	20分	14	CRAFFT望遠鏡のための波形フィットによる宇宙線空気シャワー再構成手法の開発	西尾 瑛司	
	10:30	20分	15	テレスコープアレイ実験地表検出器による大天頂角空気シャワー事象再構成手法の研究	高橋薫	
	10:50	15分		休憩	-	鷲見貴生
	11:05	60分		[招待講演] 超新星爆発からのマルチメッセンジャー	守屋 堯	
	12:05	50分		昼休憩	-	橋山和明
	12:55	20分	16	IceCube-Gen2実験における、新型のマルチPMT光検出器 LOMを用いた事象再構成の研究	岩谷光太	
	13:15	20分	17	TAx4地表検出器データ解析	藤末紘三	
	13:35	20分	18	CTA大口径望遠鏡初号機の大天頂角観測技法による天の川銀河中心領域のガンマ線観測	阿部正太郎	
	13:55	15分		休憩	-	阿部正太郎
	14:10	20分	19	LHCf実験 新FC検出器の製作と、性能評価のためのデータ取得	北上悠河	
	14:30	20分	20	GNN application in IceCube high energy	Aske Rosted	
	14:50	20分	21	テレスコープアレイ実験のための深層学習を用いた宇宙線空気シャワー解析手法の開発	佐藤 聖真	
	15:10	15分		休憩	-	
	15:25	20分	22	IceCube-Gen2実験に向けた次世代検出器用ベース・読み出し基板の開発	千葉めぐみ	
	15:45	20分	23	次世代宇宙線検出器CRAFFT望遠鏡の検出器較正	村上 実哉斗	
	16:05	20分	24	GRAMS実験に向けた地上での宇宙線観測実験におけるLArTPCの性能評価	櫻井真由	
16:25	5分		クロージング	三木信太郎		
16:30			研究会終了			
16:57			バス出発			